

### 防災問題

## 問 地域防災計画の進捗状況は

## 答 原子力災害対策編を新設



田中 栄一 議員

### 【白馬村地域防災計画 について】

**問** 見直しが進められている防災計画の進捗状況は。

**村長** 原子力災害に対応するために、原子力災害対策編と、発生頻度が高いと考えられている雪害対策編を新設しています。他に災害時要

**問** 今年の防災訓練の予定は。

**村長** 姫川砂防事務所と村が共同で実施する訓練が

あります。防災計画の修正ポイントである、要援護者対策や観光地対策、自助・共助・公助の連携などを訓練の主眼に考えています。

**問** 防災無線のデジタル化の予定は。

**村長** 平成29年11月までにデジタル波への移行を計画的に進めていく予定です。



LED化が進む街路灯

**問** 予算規模は。

**村長** 3億円程度になります。無線を整備する場合には、起債充当率90%の防災基盤整備事業債を活用し、適正かつ有利な財源確保についても計画段階から検討してまいります。

**問** 老朽化している水道ポンプ、水道管などの整備計画は。

**村長** 平成25年度は、源太郎配水地の井戸ポンプと楠川配水池及び二股浄水場の取水ポンプを取り替える予定です。水道管については、平成3年度から8年度まで12億円かけて敷設替えをしています。延長は29kmとなりました。

**【省エネルギー対策について】**

**問** 村費で全村の防犯灯LED化の考えは。

**村長** 将来に向けた検討課題と認識しているが、多額の財政負担が予想されることから、現状の補助制度を拡充して運用していく方向で検討しています。

### 【次世代育成支援計画 について】

**問** 計画の実施状況の公表は。

**村長** 国の基準に基づき、計画の検証を毎年実施し、村のホームページで公表しています。

**問** いじめの相談があった場合の対応は。

**教育長** 早期対応の取り組みとして、指導体制の確立、児童生徒、保護者や学校等、関係機関との日常的な連携、実情把握に努め、いじめが把握された場合には、「いじめられている子どもを必ず守り通す」という覚悟のもと、組織的な対応によって問題の解決を図っていくよう努めています。

**問** しろつま保育園の駐車場が狭いと保護者から

**村長** 朝と夕方の送迎時間帯は混雑している状況です。園児数の推計を含め、駐車場、保育園への導線について研究してまいります。